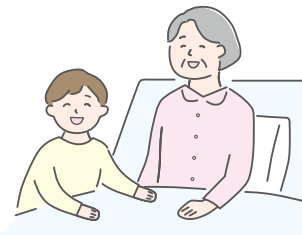


「市民公開講座」を通して健康に役立つ情報を地域の皆様にご提供しています。

皆様のご参加をお待ちしています。

進化する大腸肛門外科治療

～直腸がん、直腸脱、S状結腸捻転の
最新手術と、術後を見据えた包括的ケア～

当院は、今年1月より、直腸がんに対する最先端手術「経肛門的全直腸間膜切除術(TaTME)」を栃木県内で唯一行っています。本術式は、従来の手術ではむずかしかった直腸がんにも適応可能で、永久人工肛門回避の可能性が期待できる画期的な方法です。また、手術後に生じる排便障害に対しても、患者様一人ひとりの生活の質(QOL)を重視し、術前から術後までを見据えた包括的な医療サポートをご提供します。

さらに、高齢の方に多くみられる「完全直腸脱」や「S状結腸捻転」など日常生活に大きな影響を及ぼす疾患に対しても、身体への負担が少ない低侵襲な治療が可能となってきました。本講演では、「治す」だけでなく「その後の生活」まで見据えた、最新の外科的アプローチについて、専門医がわかりやすく解説します。

日時

2025年 7月26日(土)

14:00～15:20(受付 13:00～)

会場

国際医療福祉大学病院

【B棟5階】講堂

感染防止対策として、検温、手指消毒、マスクの着用にご協力くださいますよう、お願いします。

定員

200名 要予約

プログラム

講演

14:00～14:10 ごあいさつ 病院長 鈴木 裕

14:10～14:40 直腸がん治療の最前線
～TaTMEと術後排便障害を見据えた総合的アプローチ～
病院准教授 榎本 浩也

14:40～15:10 直腸脱から考える便秘治療の未来
病院助教 高橋 潤次

質疑応答

15:10～15:20

講師のご紹介

病院長、消化器・乳腺外科上席部長
国際医療福祉大学 医学部教授

すず き ゆたか

鈴木 裕 医師

東京慈恵会医科大学卒、医学博士
日本外科学会認定指導医・外科専門医、
日本消化器内視鏡学会認定指導医・消化器内視鏡専門医、
日本消化器外科学会認定消化器外科専門医、日本栄養治療学会認定指導医



国際医療福祉大学 病院准教授

えの もと ひろや

榎本 浩也 医師

東京慈恵会医科大学卒、医学博士
日本外科学会認定指導医・外科専門医、
日本消化器外科学会認定指導医・消化器外科専門医、
消化器がん外科治療認定医、日本大腸肛門病学会認定指導医・大腸肛門病専門医、
日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医、日本内視鏡外科学会技術認定医(大腸)



消化器外科医長
国際医療福祉大学 病院助教

たか はし じゅん じ

高橋 潤次 医師

東京慈恵会医科大学卒
日本外科学会認定外科専門医



参加申し込み

Web申し込みフォーム
(当院ホームページから)<https://hospital.iuhw.ac.jp>

専用メールアドレス

kenkou@ihwg.jp

お問い合わせ

TEL.0287-39-3060 (総務課直通)

月～土曜日(祝日は除く) 9:00～17:00 ※電話による参加申し込みも可能です。



国際医療福祉大学病院

〒329-2763

栃木県那須塩原市井口537-3

<https://hospital.iuhw.ac.jp/>

■診療日/月～土曜日(祝日は除く) ■診療時間/9:00～13:00・14:00～17:00 ※ただし、各診療科・曜日によって異なります。

(主催)国際医療福祉大学病院 (後援)那須塩原市、大田原市、那須町、国際医療福祉大学病院後援会、那須塩原市商工会、西那須野商工会、
大田原商工会議所、黒羽商工会、湯津上商工会、那須町商工会

